

「見る」の心理学を体験しよう

信州大学学術研究院教育学系 島田 英昭

1. 心理学とは？


心理学って、知っていますか？心理学とは、「人間を科学的に分析する」学問です。「見る」という観点から心理学を体験してみましょう。

2. 目の錯覚（錯視）

人間は目の錯覚だらけです。心理学では錯視と呼びます。私たちの生活する空間は3次元の立体です。でも、目は平面しか認識できません。そのため、3次元を知ろうとすると、いろいろな無理が生じます。目の錯覚は、人間が現実に適応しようとした結果、生じるものです。

3. エイズの部屋

会場では、「エイズの部屋」という模型を作ってもらいます。エイズの部屋を通すと、同じ大きさのものが、違った大きさに見えます。「大きさの恒常性」と呼ばれる、人間の「見る」ことの特徴により生じます。模型を作って、体験してみましょう！



こんな模型をつくります。

紙の大きさはおなじですが、

ちがった大きさで見えます。

吉田弘司先生（比治山大学）の設計図を利用させていただきます。ここに感謝いたします。
<https://maruhi-lab.com/materials/amesroom/index.html>